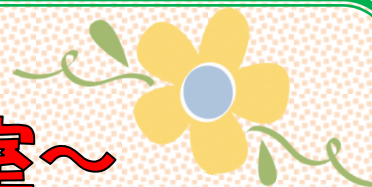


県北域内研修

～第2回オープン教室～



10月1日(火) in 伊達わくわく広場

『第2回オープン教室』を伊達市「伊達わくわく広場」(伊達学習交流館)で実施しました。今回の研修では、「伊達わくわく広場」で取り組んでいる新聞紙を使った造形遊びを参観し、その後に、これまでに取り組んできた事例や活動のアレンジを紹介をしてもらいました。

参観「新聞紙でファッションショー」

今回の研修では、伊達わくわく広場で実施している新聞紙を使った造形遊びを参観しました。新聞紙はどこでも手に入れることができ、加工もしやすく、造形遊びには適した素材です。

はじめに、新聞紙の特徴を話し合い、新聞紙を破いて「新聞紙パズル」を行いました。文字や写真を手がかりに組み合わせていきました。次にパズルで使った新聞紙を丸めてキャッチボールを行いました。次に二人組になり、新聞紙じゃんけん(負けたら新聞紙を半分に折る)をしました。子どもたちは大盛り上がりでした。本日のメインプログラムは、「新聞紙でファッションショー」でした。子どもたちは創造力豊かに紙で作った服をモデルに着せていきました。破ったり付けたりが簡単で子どもたちの創意工夫がたくさん見られました。できあがった作品を見て、子どもたちは満足いっぱいでした。

子どもたちの活動が終わってから、社会教育指導員 齊藤氏より、これまでの実践例や活動のアレンジ等を紹介してもらいました。どれも楽しい活動ばかりで、とても参考になりました。

今回紹介した新聞紙での造形遊びは、すぐに各教室でできる活動なのでぜひ活動メニューに加えてもらいたいです。



【参加者から】

- ・ファッションショーは子どもたちの想像力が働きとてもいい活動だと思った。
- ・新聞紙がこんなにたくさん活用できるとは思わなかった。
- ・アイデアがとてもおもしろいと思った。
- ・新聞紙が様々なすてきな物に変身し、子どもたちも目を輝かせていてとてもよかった。



【担当者から】 伊達わくわく広場の取組は、創作を中心に体験活動を重視した素晴らしい活動ばかりです。スタッフの創意工夫が活かされている実践例です。開催にあたり御協力をいただきました伊達市教育委員会をはじめ関係者の皆様に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。